

10
2025

三重病院

ニュースレター

news letter vol.309

- 01 第50回日本重症心身障害学会学術集会を開催します
- 02 ツウちゃんの病院探検(外来)
- 03 5病棟の生活のひとコマ
糖尿病ワンポイントアドバイスNo.15
- 2病棟の子どもたちの生活のひとコマ
- 04 通所支援事業のひとコマ
外来からのお知らせ
- 05 第43回 日本小児心身医学会に参加して
今月のみえツウちゃん
- 06 病院からのお願い/外来診察のご案内



第50回

日本重症心身障害学会学術集会を開催します

11月21日、22日に三重県津市にある三重県立総合文化センターで第50回日本重症心身障害学会が開催されます。今回は私が大会長を務めさせていただき、三重病院を始め、鈴鹿病院、明和病院などで、三重大学など関連する多くの方々のご協力をいただいで開催されます。この学術集会は重症心身障害児・者の医療、看護、リハビリ、生活支援、教育などに関わる多職種の学会です。東海地区では2回目、三重県では初めての開催となります。今回の学術集会をきっかけとして地域のさらなる支援の充実につなげていきたいと思っています。

今回は第50回の記念すべき大会です。また学会としても50周年の年でもあります。学会のテーマとして『半世紀の歩みと新たな時代への変革 未来への共感とケア：重症心身障害の研究と支援の最前線』としました。この学術集会ではこれまでのあゆみを振り返るとともに、今後の展望について考える機会にしたいと考え、様々な領域での講演、シンポジウムを企画しています。また多くの一般演題の応募もあり、口演150演題、ポスター130演題、計280演題が採択されました。各会場で活発な議論がなされるものと思います。

11月22日の午後
は一般公開として、
ファッションショー
と市民公開講座を
予定しています。
ファッションショー



では『三重を着る
～伝統と個性がおりなすファッションショー～』と題し、重症心身障害児・者の方々三重県の代表的な工芸品などで着飾り、機能性、着心地の良さだけでなく、おしゃれを楽しむことをテーマとして実施します。その後の市民公開講座では音楽療法士の吉田豊先生により、『音楽による障がい児との対話～実践過程での気づきとリスペクト～』としてご講演をいただきます。音楽を介した子どもたちとのつながりや表現について、新しい気づきがあるものと思います。

重症心身障害児・者や医療的ケア児・者に関わる
方々、ご家族の方々など、是非この機会に学術集会
ご参加いただき、広く議論をし、知見を広げていた
だければ幸いです。 (副院長 村田 博昭)

学術集会ホームページ <https://cs-oto3.com/smid50/>

